

地理歴史 (地理探究)

| 発 行 者 | 教科書の記号・番号 | 判型 | ページ数 | 検定済年 |
|-------------|------------|-----|------|--------|
| 番 号 名 称 略 称 | | | | |
| 2 東京書籍 東書 | 地探 002-901 | A B | 328 | 令和 8 年 |
| 46 帝国書院 帝国 | 地探 046-901 | B 5 | 346 | 令和 8 年 |
| 81 山川出版社 山川 | 地探 081-901 | B 5 | 342 | 令和 8 年 |

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

| | | | |
|-------------------|-------------------------------|----|----|
| 地理探究 | | 冊数 | 3冊 |
| 発行者の略称・ 教科書の番号 | 東書002-901 帝国046-901 山川081-901 | | |

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【地理歴史の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【地理探究の目標】

社会的な事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、系統地理的、地誌的に、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。

【地理探究の内容及び内容の取扱い】

| 「内容」の概要 | 「内容の取扱い」抜粋 |
|---|--|
| <p>A 現代世界の系統地理的考察</p> <p>(1) 自然環境</p> <p>(2) 資源、産業</p> <p>(3) 交通・通信、観光</p> <p>(4) 人口、都市・村落</p> <p>(5) 生活文化、民族・宗教</p> <p>B 現代世界の地誌的考察</p> <p>(1) 現代世界の地域区分</p> <p>(2) 現代世界の諸地域</p> <p>C 現代世界におけるこれからの日本の国土像</p> <p>(1) 持続可能な国土像の探究</p> | <p>(1) 内容の全体にわたって、次の事項に配慮するものとする。</p> <p>ア 1の目標に即して基本的な事柄を基に指導内容を構成すること。</p> <p>イ 地図の読図や作図、衛星画像や空中写真、景観写真の読み取りなど地理的技能を身に付けることができるよう系統性に留意して計画的に指導すること。その際、教科用図書「地図」を十分に活用するとともに、地図や統計などの地理情報の収集・分析には、「地理総合」における学習の成果を生かし、地理情報システムや情報通信ネットワークなどの活用を工夫すること。</p> <p>ウ 地図を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、討論したりするなどの活動を充実させること。</p> <p>エ 学習過程では取り扱う内容の歴史的背景を踏まえることとし、政治的、経済的、生物的、地学的な事象なども必要に応じて扱うことができるが、それらは空間的な傾向性や諸地域の特色を理解するのに必要な程度とすること。</p> <p>オ 調査の実施や諸資料の収集に当たっては、専門家や関係諸機関などと円滑に連携・協働するなどして、社会との関わりを意識した活動を重視すること。</p> <p>カ 内容のA及びBについては、各項目の内容に応じて日本を含めて扱うとともに、日本と比較し関連付けて考察するようにすること。</p> |

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

| 調査項目 | 対象の根拠（目標等との関連） |
|---|-----------------------------------|
| a 単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成 | 学習指導要領第2章第2節第3款第1(1) |
| b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動 | 学習指導要領第2章第2節第2款第2 1(1) |
| その他の項目（各教科共通） | 学習指導要領総則、東京都教育委員会の方針 東京都教育ビジョン |

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成
 - ・ 大項目 A～C それぞれについて、この科目で育むべき資質・能力を身に付けさせるために工夫していることを見取る。
- b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動
 - ・ 大項目 A～C それぞれについて、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動を取り上げている場面を見取る。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを通して、その中で育む資質・能力の育成
 - ・ 学習指導要領の内容の取扱いにおいて、「地図を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、討論したりするなどの活動を充実させる」ことが言及されているため、地理探究では、大項目 A～C において資質・能力をどのように育成できるかという視点で質的な調査をする。
- b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動
 - ・ 学習指導要領の目標における「地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。」という箇所を踏まえ、複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動をどのように扱うのかという視点で質的な調査をする。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領総則に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針 1 に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針 2・3 に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針 1 及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点
- ・ 自立した学習者の育成に資する工夫

| | |
|-----|------|
| 教科名 | 地理歴史 |
| 科目名 | 地理探究 |

| | |
|---|--|
| 発行者（略称） | 東書 |
| 教科書番号 | 地探（002-901） |
| 教科書名 | 地理探究 |
| (1) 内容 | |
| a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） | |
| 【現代世界の系統地理的考察】 | ・地震と火山の分布から地形、気候、生態系などに関わる諸事象を基に、それらの事象の空間的な規則性等について多面的・多角的に考察することができるように工夫されている。 |
| 【現代世界の地誌的考察】 | ・東南アジアの宗教分布と人口の事例を取り上げ、地域の共通点や差異、分布などに着目して、主題を設定し、地域の捉え方などを多面的・多角的に考察し、表現できるよう工夫されている。 |
| 【現代世界におけるこれからの日本の国土像】 | 日本の国土政策のあゆみに関する資料を基に考察し、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを構想することの重要性や、探究する手法などについて理解できるよう工夫されている。 |
| b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動 | |
| 【現代世界の系統地理的考察】 | ・世界のおもな河川の侵食速度に関する資料等から、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察できるように工夫されている。 |
| 【現代世界の地誌的考察】 | ・アフリカの自給的な農業・牧畜の分布について取り上げ、現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察できるように工夫されている。 |
| 【現代世界におけるこれからの日本の国土像】 | ・日本の人口総数、出生数、死亡数の推移に関する資料を基に考察し、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを構想することの重要性や、探究する手法などについて理解できるよう工夫されている。 |
| 《その他の項目》（各教科共通） | |
| 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫 | ・生活文化を扱う箇所、世界の食文化、住居、衣服等について随所に写真を掲載している。 ・日本の位置・領域を扱う箇所、日本に関わる領土問題を取り上げ、北方領土・竹島・尖閣諸島の位置について写真や地図を随所に掲載している。 |
| 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫 | 記載なし |
| 安全・防災や自然災害の扱い | ・地震や火山活動を扱う箇所、地震や火山活動による災害について記載している。 ・日本の自然災害について、東日本大震災や能登半島地震の写真などを掲載し現状と課題を考えさせるページが設けられている。 |
| オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫 | 記載なし |
| 固定的な性別役割分担意識に関する記述等 | ・ジェンダー格差の是正について、フランスやスウェーデンの取組を記載している。 |
| (2) 構成上の工夫 | |
| デジタルコンテンツの扱い | ・二次元コードをタブレットパソコンなどで読み取り、教科書の内容に関連するコンテンツを利用することができるよう工夫されている。 |
| ユニバーサルデザインの視点 | ・色覚特性に適應するデザインが採用されている。 ・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。 |
| 自立した学習者の育成に資する工夫 | ・冒頭箇所に本書の使い方が示されている。 |

| | |
|-----|------|
| 教科名 | 地理歴史 |
| 科目名 | 地理探究 |

| | |
|---------|-------------|
| 発行者（略称） | 帝国 |
| 教科書番号 | 地探（046-901） |
| 教科書名 | 新詳地理探究 |

| | |
|---|--|
| (1) 内容 | |
| a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） | |
| 【現代世界の系統地理的考察】 | ・世界各国の農作物の栽培と自然条件の影響等の事例を取り上げ、資源・エネルギーや農業、工業などに関する諸事象を基に、それらの事象の空間的な規則性等について多面的・多角的に考察することができるように工夫されている。 |
| 【現代世界の地誌的考察】 | ・インドの人口増加の特徴と経済成長における食生活の変化等の事例を取り上げ、地域の共通点や差異、分布などに着目して、主題を設定し、地域の捉え方などを多面的・多角的に考察し、表現できるよう工夫されている。 |
| 【現代世界におけるこれからの日本の国土像】 | ・2040年の日本の課題を資料を基に考察し、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを構想することの重要性、探究する手法などについて理解できるよう工夫されている。 |
| b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追及したり解決したりする活動 | |
| 【現代世界の系統地理的考察】 | ・大気汚染や酸性雨などの地球環境問題について、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察できるように工夫されている。 |
| 【現代世界の地誌的考察】 | ・ロシアとその周辺諸国の農業の特徴について取り上げ、現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察できるように工夫されている。 |
| 【現代世界におけるこれからの日本の国土像】 | ・少子高齢化社会について取り上げ、現代世界におけるこれからの日本の国土像について、地域の結び付き、構造や変容、持続可能な社会づくりなどに着目して主題を設定し、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを多面的・多角的に探究できるように工夫されている。 |
| 《その他の項目》（各教科共通） | |
| 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫 | ・工業の立地を扱う箇所、日本の伝統産業についての写真を掲載している。 ・生活文化を扱う箇所、世界の食文化、住居、衣服等について随所に写真を掲載している。 ・領土問題を扱う箇所、日本に関わる領土問題を取り上げ、北方領土・竹島・尖閣諸島について位置や歴史的経緯について写真や地図を随所に掲載している。 |
| 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫 | 記載なし |
| 安全・防災や自然災害の扱い | ・地震や火山活動を扱う箇所、地震や火山活動による災害について記載している。 ・自然災害を扱う箇所、ハザードマップ等を活用し、地域の災害リスクを考察するとともに、地震の特徴、津波の発生など二次被害の大きさについて記載している。 |
| オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫 | ・中国に関する年表中に、北京オリンピック開催について記載している。 ・朝鮮半島に関する年表中に、ソウルオリンピック開催について記載している。 ・ロシアに関する年表中に、ソチオリンピック開催について記載している。 |
| 固定的な性別役割分担意識に関する記述等 | 記載なし |
| (2) 構成上の工夫 | |
| デジタルコンテンツの扱い | ・二次元コードをタブレットパソコンなどで読み取り、教科書の内容に関連するコンテンツを利用することができるよう工夫されている。 |
| ユニバーサルデザインの視点 | ・色覚特性に配慮した色使いと、ユニバーサルデザインフォントが採用されている。 |
| 自立した学習者の育成に資する工夫 | ・冒頭箇所に本書の使い方が示されている。 |

| | |
|-----|------|
| 教科名 | 地理歴史 |
| 科目名 | 地理探究 |

| | |
|---|--|
| 発行者（略称） | 山川 |
| 教科書番号 | 地探（081-901） |
| 教科書名 | 地理探究 改訂版 |
| (1) 内容 | |
| a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） | |
| 【現代世界の系統地理的考察】 | ・世界の森林面積の変化を読み取り、自然環境と人間生活の関わり方の事例を取り上げ、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現できるよう工夫されている。 |
| 【現代世界の地誌的考察】 | ・東アジアの人口密度と自然環境についての事例を取り上げ、地域の共通点や差異、分布などに着目して、主題を設定し、地域の捉え方などを多面的・多角的に考察し、表現できるよう工夫されている。 |
| 【現代世界におけるこれからの日本の国土像】 | ・日本のエネルギー資源の自給と消費の現状を基に、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを構想することの重要性や、探究する手法などについて理解できるよう工夫されている。 |
| b 複数の資料や地図等から得た情報を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動 | |
| 【現代世界の系統地理的考察】 | ・ヨーロッパにおけるエネルギー政策と課題などの諸事象について、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察できるように工夫されている。 |
| 【現代世界の地誌的考察】 | ・イギリスのEU離脱や世論調査からEUの抱える課題について取り上げ、現代世界の諸地域について、地域の結び付き、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察できるように工夫されている。 |
| 【現代世界におけるこれからの日本の国土像】 | ・日本のエネルギー資源の自給と消費の現状について取り上げ、現代世界におけるこれからの日本の国土像について、地域の結び付き、構造や変容、持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを多面的・多角的に探究できるように工夫されている。 |
| 《その他の項目》（各教科共通） | |
| 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫 | ・観光について扱う箇所、日本の世界遺産一覧を掲載するとともに、日本における観光とその変容について記載している。 ・生活文化の画一化と多様性を扱う箇所、空港に設けられた祈祷室の写真を掲載している。 ・生活文化を扱う箇所、日本の伝統文化や住居等について随所に写真を掲載している。 ・領土問題を扱う箇所、日本に関わる領土問題を取り上げ、北方領土・竹島・尖閣諸島について位置や歴史的経緯について写真や地図を随所に掲載している。 |
| 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫 | 記載なし |
| 安全・防災や自然災害の扱い | ・地震や火山活動を扱う箇所、地震や火山活動による災害について記載している。 ・日本の自然災害について、能登半島地震や集中豪雨の写真などを掲載している。 |
| オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫 | ・中国に関する年表中に、北京オリンピック開催について記載している。 ・朝鮮半島に関する年表中に、ソウルオリンピック開催について記載している。 |
| 固定的な性別役割分担意識に関する記述等 | ・ジェンダー平等の地域差と課題について、アフリカやイスラーム諸国で活躍する女性について記載している。 |
| (2) 構成上の工夫 | |
| デジタルコンテンツの扱い | ・二次元コードをタブレットパソコンなどで読み取り、教科書の内容に関連するコンテンツを利用することができるよう工夫されている。 |
| ユニバーサルデザインの視点 | ・カラーバリアフリーを含む、ユニバーサルデザインフォントに配慮されている。 |
| 自立した学習者の育成に資する工夫 | ・冒頭箇所に教科書の内容を深く理解するための各種コーナーについて説明されている。 |